

NSF、研究データ同盟設立に向け 250 万ドルを助成 (11 月 8 日)

米国国立科学財団 (National Science Foundation : NSF) は 11 月 8 日、世界中の科学者間での研究データ共有を加速させるための国際組織「研究データ同盟 (Research Data Alliance : RDA)」の設立に向けて、レンセラー工科大学 (Rensselaer Polytechnic Institute : RPI、ニューヨーク州) に対し 250 万ドルを助成すると発表した。

今日までに、米国を含む世界各国から 120 人以上が RDA の概念構築活動に参加しており、米国、オーストラリア、欧州連合からの参加者により組織運営委員会も構成されている。

RDA は、科学研究によって得られたデータの入手・組合せ・使用・再使用をより容易に行い、新たな発見につなげることを目指しており、データを活用するサイバーインフラの開発・導入、規格の調和、データ共有政策と運用策の開発及び導入を始めとする、結果重視型の取り組みの促進が期待されている。

なお、RDA 第 1 回総会は、2013 年 3 月にスウェーデン・ヨーテボリ (Gothenburg, Sweden) で開催予定である。

National Science Foundation, NSF-Supported Research Data Alliance/U.S. Collaborates with International Partners to Accelerate Data Sharing

http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=126010